



3月1日（金）10時から、第71回卒業証書授与式が執り行われました。保護者や家族、そしてご来賓の方々に見守られ、211名の卒業生が巣立っていきました。

送辞は磯崎貴広くんが行いました。先輩方の姿から学び、感じてきたことを通して、これからの南高を引継いでいく決意と、卒業生への感謝の思い、そしてエールが伝わってきました。

答辞は清田大貴くんが読み上げました。野球部で活躍した彼は、顧問の「マウンドを降りても、人の信頼に値する人間になれ」という言葉をしっかり受け止め、あらゆる面で努力し続け、大きく成長を遂げた軌跡が垣間見えるような力強いスピーチをしてくださいました。そして、自分を支え続けてくれた存在に対する感謝の気持ちと南高の伝統を受け継ぎ、新しい歴史を刻んだ卒業生全員の思いを後輩に伝えたいという胸を打つものでした。

第71回生の卒業生のみなさん  
ご卒業  
おめでとうございます。

